

指定管理者 中間期セルフモニタリング チェックリスト(令和3年度)

総合評価	A
------	---

実施日 令和 3年 11月 8日
指定管理者名 (福)美濃加茂市社会福祉協議会

施設名	美濃加茂市障害者支援施設 ひまわりの家	指定期間	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日
-----	------------------------	------	-------------------------

①実施事業に関すること		総括	A	自己評価	評価理由等
1	施設の設置目的に沿った事業を実施しているか。目標の達成状況は順調か			A	協定書、仕様書等の内容を遵守し、実施されている。
2	収支計画との整合性はあるか			A	適正に計画されている。
3	開館時間、休館日を適正に守っているか			A	仕様書どおり実施されている。
4	資格者の人員配置など職員体制を適正に整えているか			A	仕様書及び指定基準どおり配置されている。
5	公共性・公平性が保たれているか			A	公平性等適切に保たれている。
6	改善指示事項や要望を事業に反映しているか			A	前回指示事項無し。
7	自主事業を適正に実施しているか			B	各事業(自主製品等の販売・請負事業)について、適切に実施されているが、コロナ禍により販売収入が減少している。

②経理に関すること		総括	A	自己評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座を適正に管理しているか			A	施設個別の口座が開設・管理されている。
2	協定に基づいて適正に支出しているか			A	協定書に基づき適切なものとなっている。
3	支出に関する帳簿を適正に記載・管理しているか			A	帳簿等適切に整えられている。
4	帳簿を適正に記載・管理する体制を整えているか			A	事業所で作成し、社協本体でチェック管理している。
5	現金を適正に管理しているか			A	適切に管理している。

③施設管理に関すること		総括	A	自己評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕を適正に実施しているか			A	施設の保守点検等については、適切に実施されている。
2	清掃を確実に実施しているか			A	毎日の日課として、職員の指導の下、利用者が清掃している。施設内の消毒作業をシルバー人材センターに委託している。
3	マスターキー等の管理体制を整えているか			A	マスターキーについては、社協本体で管理されており、事業所の鍵については、責任のある職員が管理している。
4	緊急時の連絡体制を整えているか			A	事業所分については、社協本体で総括的に整えられており、事業所内で周知されている。
5	避難経路の安全性を確保しているか			B	各部屋に避難経路図を掲示し、避難経路の安全性を確保と毎年度2回防災訓練を実施している。
6	備品を適切に管理しているか			A	市の備品、社協の備品については、各備品台帳により適正に管理されている。
7	駐車場の保全・管理、施設の警備等を適切に行っているか			A	職員の見回りや日本ガードにも業務委託を行い警備体制を整えている。

④サービスに関すること		総括	A	自己評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んでいるか			A	新型コロナウイルスワクチン接種の支援やご家族の都合等により利用時間の延長を行っている。
2	苦情等の処理を適正かつ迅速に行っているか			A	社協の「苦情解決の組織及び取扱規程」に従い整備されている。
3	苦情等の処理に関する書類を適正に整備・管理しているか			A	各マニュアルに従い、適切に整えられている。
4	ホームページ等でのPRを適正に行っているか			A	HPについては、適正に管理運営されている。また、福祉サービス等情報公表システム(WAM ネット)で情報公開をしている。
5	セルフモニタリングを適正に行っているか			A	適正に実施されている。
6	利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしているか			A	利用者及び保護者に対する面談を実施し、要望を把握しサービスの向上に努めている。
7	サービス向上のために職員研修等を実施しているか。接客態度に問題はないか			A	社協本体で研修委員会を組織し、職員に対し定期的に研修が実施されている。研修受講しやすいよう予算計上されている。
8	経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施しているか			B	利用者の新規受入れの整備や利用率の向上、加算の取得等経費用対効果の向上に努めているが、感染症対策の支出が増えている。

⑤その他		総括	A	自己評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理や情報公開を適正に行っているか			A	情報公開の事案は無いが、社協の規定により、適切に規定されている。
2	個人情報等を適正に利用・管理しているか			A	適正に管理している。
3	環境に配慮した事業を推進しているか			B	エコバッグ、廃油石鹸等環境配慮品の製造が行われている。
4	業務実施に必要な保険に加入しているか			A	職員については、全社協による保険が、利用者については、自己において保険加入を勧めている。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みを適切に整えているか			A	職員については、労災保険に加入し、利用者については保険で対応している。事故防止対策会議を適宜行えるよう整えている。
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮をしているか			A	法人として労働法令を遵守することや、年次有給休暇等取得しやすい環境を整えている。
7	地域との連携・協働を図っているか。まちづくりに配慮した事業を推進しているか			A	地域の催事に積極的に参加できるよう計画されているが、感染状況により中止となっている。感染状況の中ではあるが、市内在住の特別支援学校生徒や介護実習生徒の受入れしている。
8	市と連絡を密にしているか			A	常に、市と連携が図れるよう、適切に整備されている。

●評価の判定基準

① 自己評価	A(優 良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良 好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総 括	A(優 良)= 自己評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 自己評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 自己評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 自己評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優 良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている